

平成25年3月期  
決算説明資料

スルガ銀行株式会社

## 【 目 次 】

I 平成25年3月期決算の概要			
1. 損益の状況	単	.....	1
2. 主要勘定の状況	単	.....	3
3. 経営指標の状況	単	.....	5
4. 自己資本の状況	単	.....	6
5. 有価証券の評価差額の状況	単	.....	7
6. 平成26年3月期の業績予想	単・連		
7. 資産の状況	単	.....	8
8. 与信費用の状況	単	.....	9
9. 配当の状況	単	.....	10
II 平成25年3月期決算の状況			
1. 損益状況	単	.....	11
	連	.....	12
2. 業務純益	単		
3. 利ざや	単	.....	13
4. 有価証券関係損益	単		
5. 自己資本比率	単・連	.....	14
6. ROE	単		
III 貸出金等の状況			
資産内容の開示における各種基準の比較	単	.....	15
1. リスク管理債権の状況	単・連	.....	16
2. リスク管理債権に対する引当率	単・連	.....	17
3. 貸倒引当金等の状況	単・連		
4. 金融再生法開示債権	単		
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単		
6. 業種別貸出状況等			
①業種別貸出金	単	.....	18
②業種別リスク管理債権	単		
③個人ローン残高	単	.....	19
④中小企業等貸出比率	単		
7. 国別貸出状況等			
①特定海外債権残高	単		
②アジア向け貸出金	単		
8. 預金、貸出金の残高	単		
9. 店舗数	単		
IV 時価のある有価証券の評価差額			
1. 評価差額	単・連	.....	20
V 退職給付関連			
1. 退職給付債務に関する事項	単・連	.....	21
2. 退職給付費用に関する事項	単・連		

(注)表中の増減比較値は、表上の計数(単位:百万円、%)で比較した値です。

## I. 平成25年3月期決算の概要

## 1. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
業務粗利益	84,053	3,913	80,140
資金利益	85,120	5,204	79,916
役務取引等利益	△2,058	△1,078	△980
その他業務利益(注1)	91	11	80
コア業務粗利益	83,153	4,137	79,016
経費 △	41,553	71	41,482
コア業務純益(注2)	41,600	4,067	37,533
国債等債券損益	899	△225	1,124
一般貸倒引当金繰入額 △(注3)	—	△2,254	2,254
業務純益	42,499	6,096	36,403
不良債権処理額△	5,764	△2,653	8,417
貸倒引当金戻入益(注3)	410	410	—
償却債権取立益	1,025	△1,324	2,349
株式等損益	△481	27	△508
経常利益	35,417	7,600	27,817
固定資産処分損益	△240	△135	△105
当期純利益	21,069	6,255	14,814
与信費用	5,353	△5,319	10,672
実質与信費用(注4)	4,328	△3,995	8,323

(注1) 除く国債等債券損益

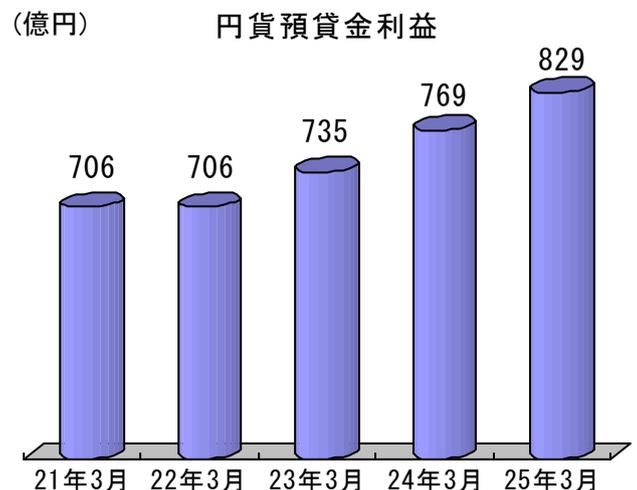
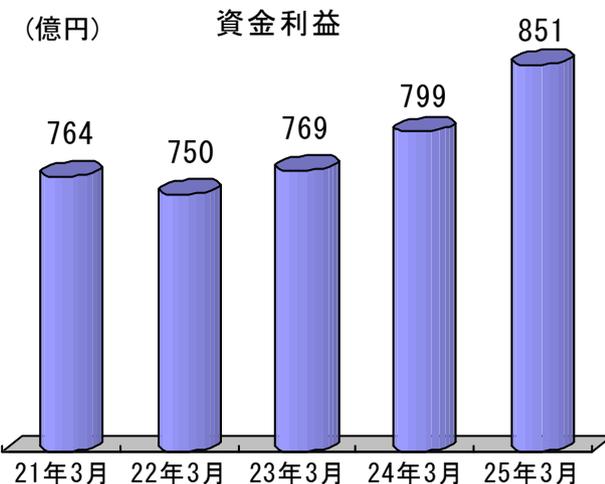
(注2) コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益

(注3) 25年3月期において、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を貸倒引当金戻入益に計上しております。

(注4) 実質与信費用＝与信費用(一般貸倒引当金繰入額＋不良債権処理額－貸倒引当金戻入益)－償却債権取立益

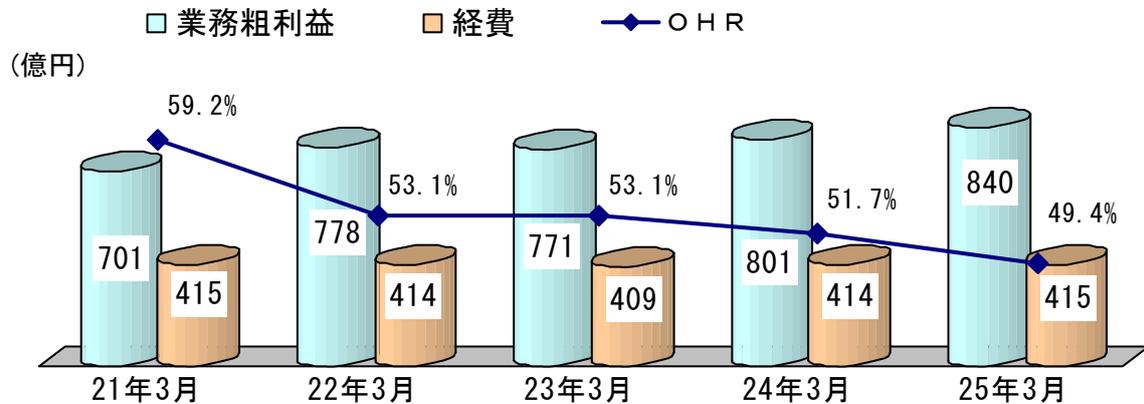
(1) 業務粗利益：840億円

- ・ 資金利益は、貸出金利息の増加が寄与し、前年度比52億円増加。
- ・ 円貨預貸金利益は、前年度比60億円増加。
- ・ コア業務粗利益は、資金利益の増加(52億円)を主因に前年度比41億円増加。
- ・ 業務粗利益は、前年度比39億円増加。



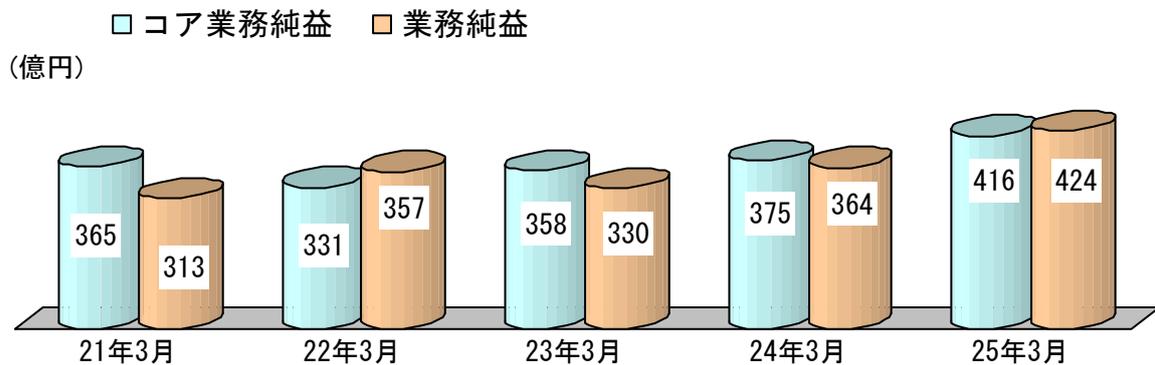
## (2) 経費：OHRは 49.4%

- ・経費は、前年度比71百万円の増加。
- ・OHRは、業務粗利益の増加(39億円)により前年度比改善し、49.4%。  
( $OHR(\%) = \text{経費} \div \text{業務粗利益} \times 100$ )



## (3) コア業務純益：416億円・業務純益：424億円

- ・コア業務純益は、資金利益の増加(52億円)により、前年度比40億円増加。
- ・業務純益は、一般貸倒引当金繰入額の減少等により、前年度比60億円増加。



## (4) 経常利益：354億円

- ・経常利益は、業務純益の増加(60億円)や、不良債権処理額の減少(26億円)により、前年度比76億円増加。

## (5) 当期純利益：210億円

- ・当期純利益は、経常利益の増加(76億円)により、前年度比62億円増加。

## (6) 実質与信費用：43億円

- ・与信費用は、一般貸倒引当金繰入額の減少や不良債権処理額の減少(26億円)により、前年度比53億円の減少。
- ・実質与信費用は、与信費用(53億円)から償却債権取立益(10億円)を控除し、43億円。

2. 主要勘定の状況【単体】

(1) 貸出金

- ・貸出金期末残高は、個人ローンの増加を主因に、前年度末比1,431億円(5.4%)増加。
- ・個人ローンは、住宅購入マインドの高まりなど、市場環境に回復の兆しが現れつつある中、3,322億円を実行し、期末残高は前年度末比1,567億円(7.2%)増加。
- ・貸出金利回り(国内)は、前年度比0.05%上昇の、3.33%。
- ・住宅ローン、フリーローン等の個人ローンの延滞率・毀損率は低い水準を維持。

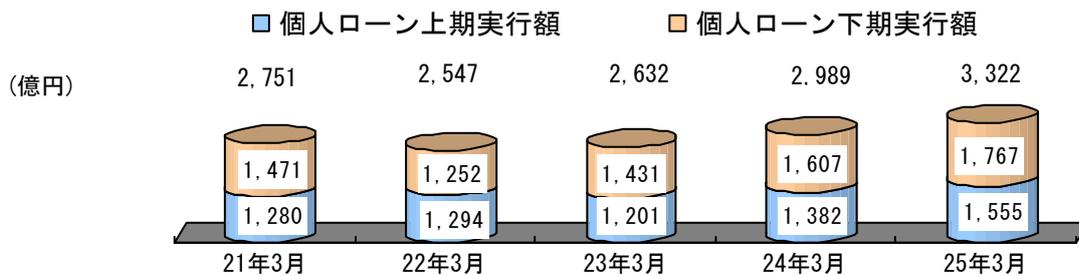
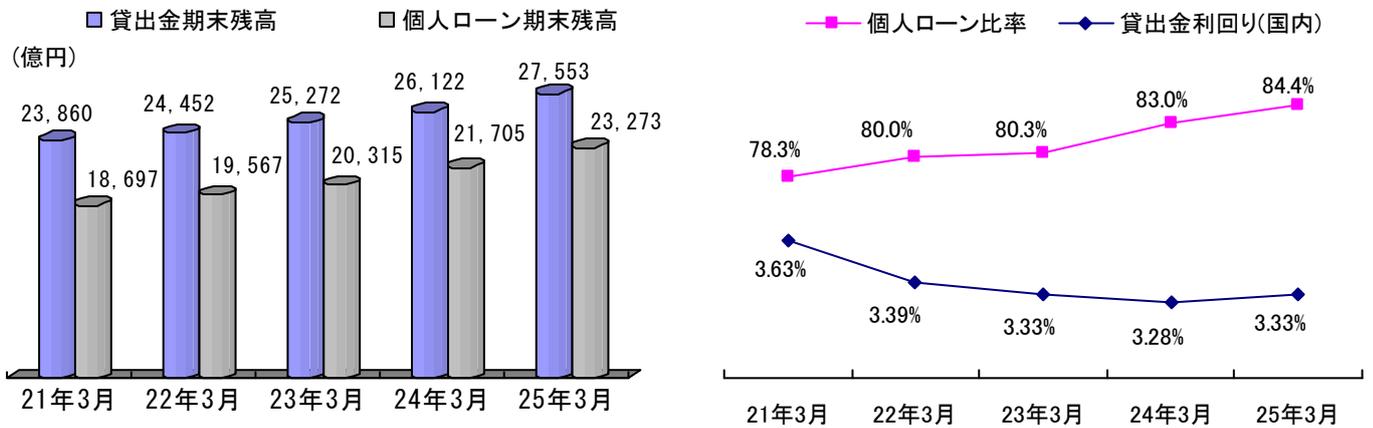
(単位：百万円)

	25年3月		24年9月		24年3月
		24年9月比	24年3月比		
貸出金(期末残高)	2,755,395	88,380	143,101	2,667,015	2,612,294
うち個人ローン	2,327,329	85,333	156,744	2,241,996	2,170,585
うち住宅ローン	1,923,670	37,249	68,575	1,886,421	1,855,095
貸出金(期中平均残高)	2,618,008	31,192	111,752	2,586,816	2,506,256
預貸率(末残ベース)	78.3%	△1.8%	△1.7%	80.1%	80.0%
預貸率(平残ベース)	79.1%	△0.4%	△0.3%	79.5%	79.4%

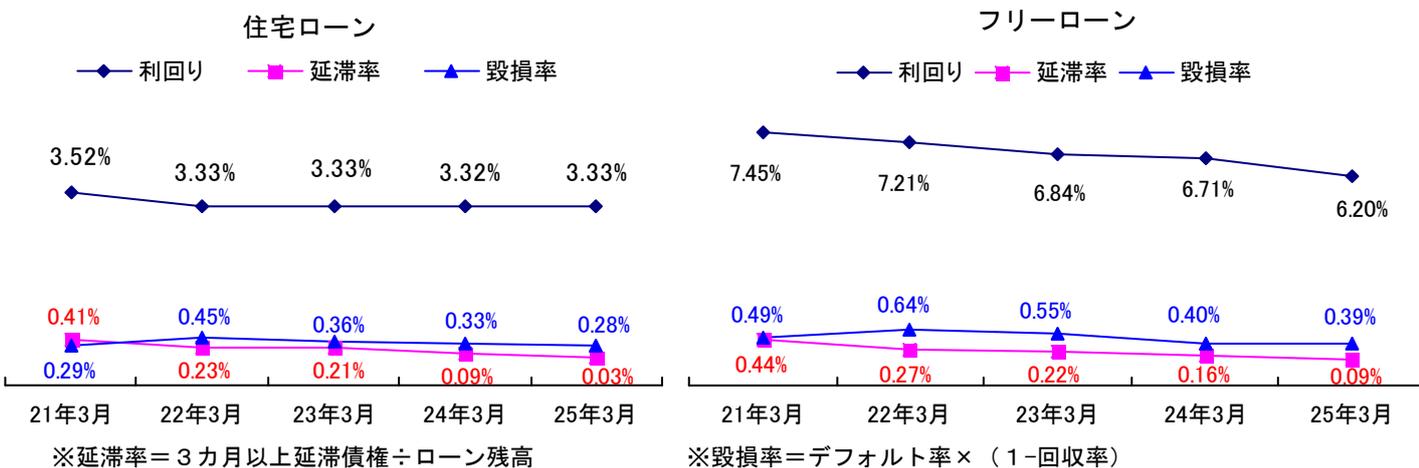
(参考)

(単位：億円)

ゆうちょ銀行代理事業 取扱い分	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
住宅ローン実行額(年間累計)	240	△75	315



個人ローンの延滞率・毀損率の状況

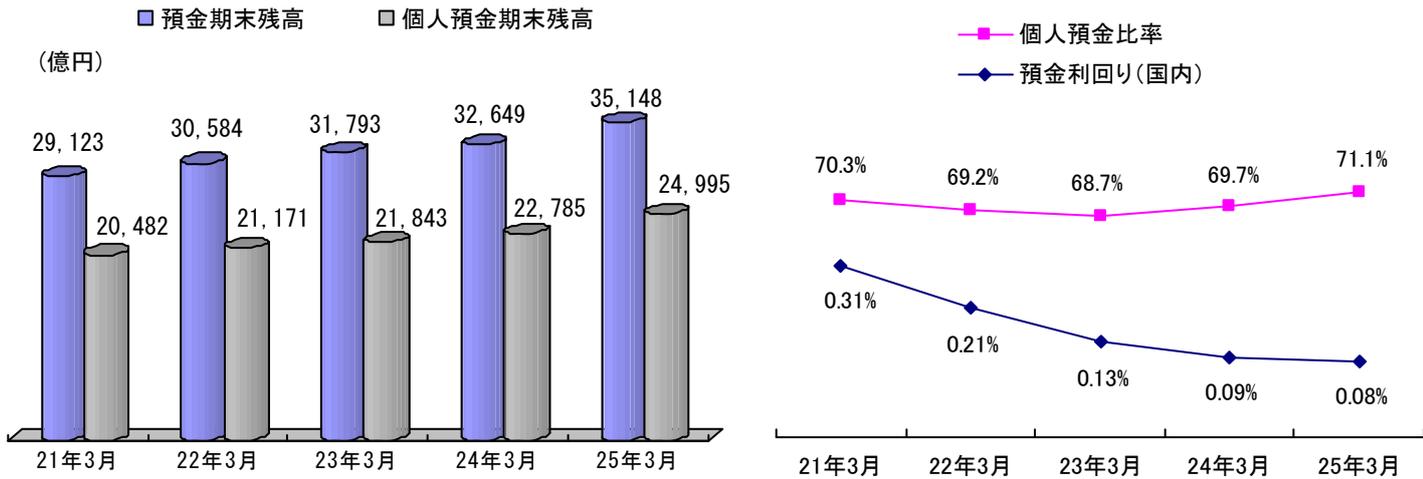


## (2) 預金

- ・ 預金期末残高は、前年度末比2,499億円(7.6%)増加。
- ・ 個人預金期末残高は、堅調に推移し、前年度末比2,209億円(9.6%)増加。
- ・ 預金利回り(国内)は、市場金利の低下に伴い、前年度比0.01%低下し0.08%。

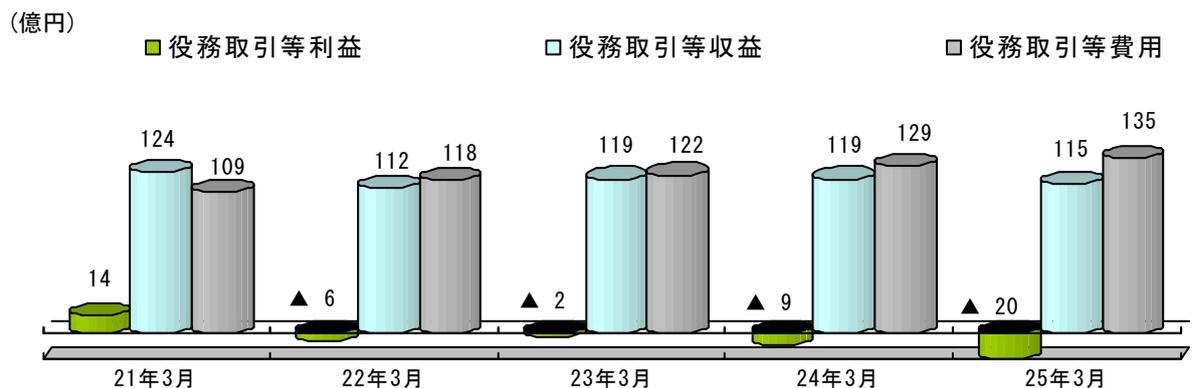
(単位:百万円)

	25年3月		24年9月	24年3月
	24年9月比	24年3月比		
預金(期末残高)	3,514,877	187,702	3,327,175	3,264,965
うち個人預金	2,499,529	131,023	2,368,506	2,278,547
預金(期中平均残高)	3,309,004	56,164	3,252,840	3,154,163



## (3) 役務取引等利益

- ・ 役務取引等利益は、住宅ローン残高の増加に伴う団信保険料等の役務取引等費用の増加等(6億円)により、前年度比10億円の減少。



## (4) 個人預り資産

- ・個人預り資産期末残高は、前年度末比2,195億円増加。
- ・投資性商品比率(個人預り資産残高全体に占める割合)は、前年度末比0.9%低下の10.6%。

(単位:百万円)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
個人預り資産残高	2,784,570	141,714	219,577	2,642,856	2,564,993
うち円貨預金	2,488,924	130,264	220,495	2,358,660	2,268,429
うち投資性商品	295,646	11,450	△918	284,196	296,564
うち外貨預金	10,605	759	487	9,846	10,118
うち国債等保護預り	36,964	△2,816	△5,646	39,780	42,610
うち投資信託	120,695	18,552	10,666	102,143	110,029
うち個人年金保険	116,571	△5,811	△8,412	122,382	124,983
うち一時払終身保険	10,808	765	1,986	10,043	8,822
投資性商品比率	10.6%	△0.1%	△0.9%	10.7%	11.5%

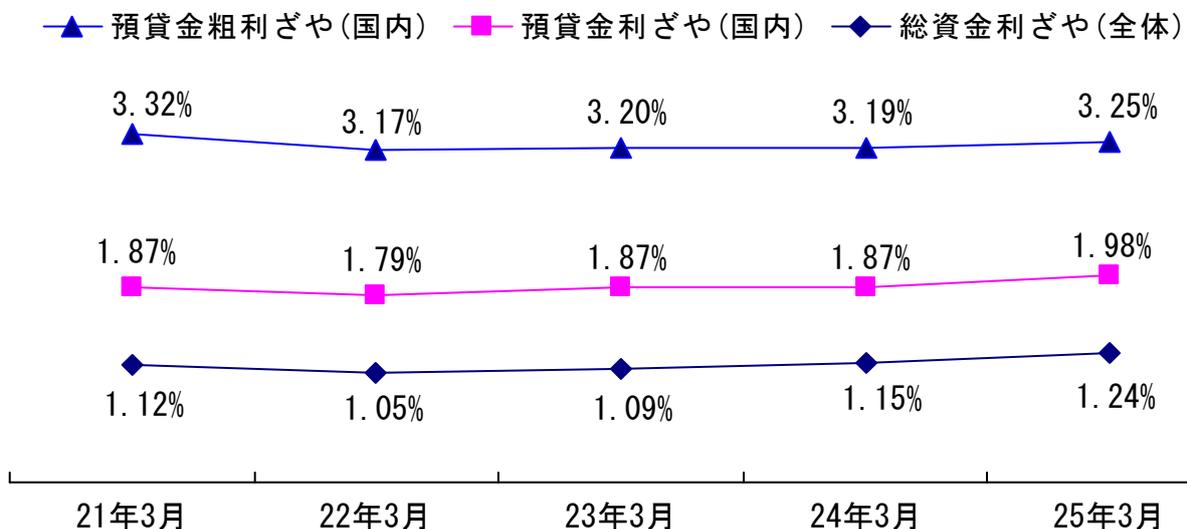
## 3. 経営指標の状況【単体】

## (1) 利ざや

- ・預貸金利ざや(国内)は、貸出金利回りの上昇や、預金利回りおよび経費率の低下により、前年度比0.11%拡大の1.98%。
- ・総資金利ざや(全体)は、資金運用利回りの上昇および資金調達原価の低下により、前年度比0.09%拡大し1.24%となり、高水準を維持。

(単位:%)

	25年3月期	24年3月期比		24年3月期
		24年3月期比	24年3月期	
預貸金粗利ざや(国内)	3.25	0.06	3.19	
預貸金利ざや(国内)	1.98	0.11	1.87	
総資金利ざや(全体)	1.24	0.09	1.15	



## (2) ROE・ROA【単体】

- ・ROE(当期純利益ベース)は、前年度比2.86%上昇し、11.10%。
- ・ROA(当期純利益ベース)は、前年度比0.15%上昇し、0.59%。

(単位：%)

		25年3月期		24年3月期
		24年3月期比		
ROE	業務純益	22.40	2.13	20.27
	当期純利益	11.10	2.86	8.24
ROA	業務純益	1.20	0.11	1.09
	当期純利益	0.59	0.15	0.44

## 4. 自己資本の状況【単体】

- ・自己資本比率は、前年度末比0.31%上昇し、10.78%。
- ・Tier I比率は、前年度末比0.28%上昇し、10.19%。
- ・Tier Iに対する繰延税金資産の比率は、繰延税金資産の減少により、前年度末比4.2%低下し、3.6%。

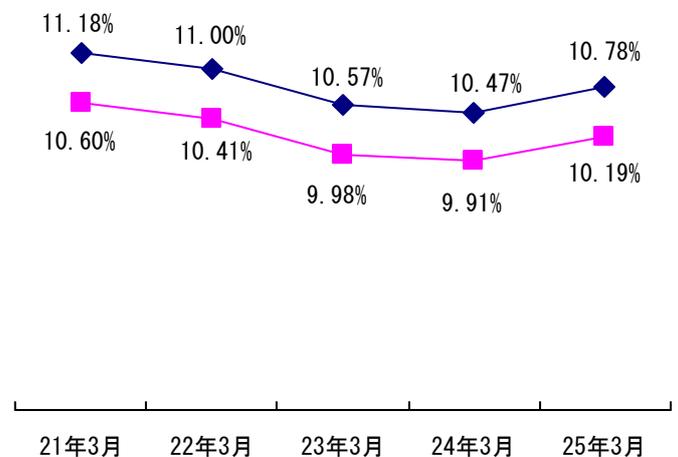
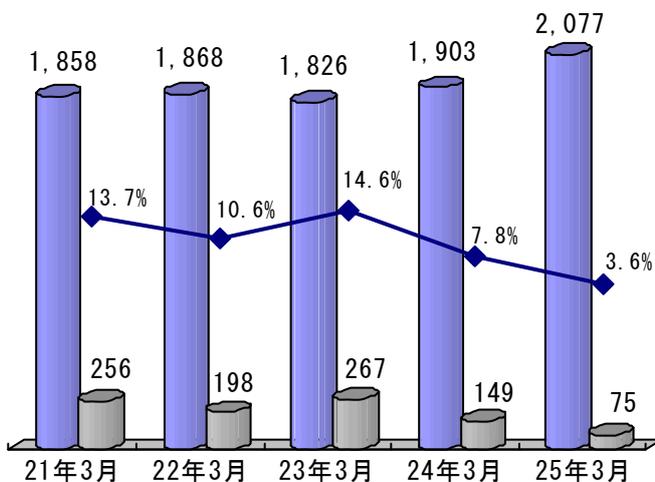
※信用リスクは標準的手法、オペレーショナルリスクは基礎的手法により、リスクアセットを算出。

(単位：%)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
自己資本比率(国内基準)	10.78	0.06	0.31	10.72	10.47
うちTier I比率	10.19	0.04	0.28	10.15	9.91

(億円) □ Tier I □ 繰延税金資産  
◆ 繰延税金資産/Tier I

◆ 自己資本比率 ◆ Tier I比率



## 5. 有価証券の評価差額の状況【単体】

・有価証券の評価差額は、株式の評価差額の増加を主因に前年度末比90億円増加。

(単位：百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
	24年9月末比	24年3月末比		
その他有価証券	11,816	12,827	△1,011	1,346
株式	10,591	10,572	19	1,397
債券	77	△2	79	107
その他	1,146	2,255	△1,109	△158

(単位：百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
	24年9月末比	24年3月末比		
満期保有目的(含み損益)	215	△748	963	1,597

## 6. 平成26年3月期の業績予想

## 【単体】

(単位：百万円)

	26年3月期(予想)	
	中間期	通期
経常収益	52,000	106,000
業務純益	21,000	43,000
経常利益	18,000	37,500
当期(中間)純利益	11,000	23,000
実質与信費用	2,000	4,000

## 【連結】

(単位：百万円)

	26年3月期(予想)	
	中間期	通期
経常収益	56,000	115,000
経常利益	18,200	38,000
当期(中間)純利益	11,000	23,100

(注)業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 7. 資産の状況【単体】

## (1) 金融再生法開示債権

金融再生法開示債権は、前年度末比41億円増加し、558億円。  
また、開示債権比率については、前年度末比0.05%上昇し、2.01%となり、  
引続き低い水準を維持。

〔残高推移〕

(単位:百万円、%)

	25年3月末			24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,149	△1,588	△781	12,737	11,930
危険債権	23,880	1,875	3,544	22,005	20,336
要管理債権	20,813	394	1,359	20,419	19,454
合計 A	55,843	680	4,122	55,163	51,721
総与信残高 B	2,773,901	88,853	143,018	2,685,048	2,630,883
総与信残高比 A/B	2.01	△0.04	0.05	2.05	1.96

〔保全状況〕

(単位:百万円、%)

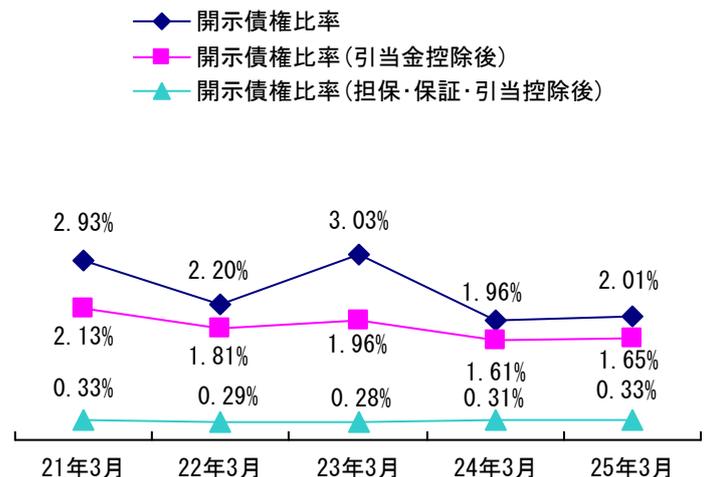
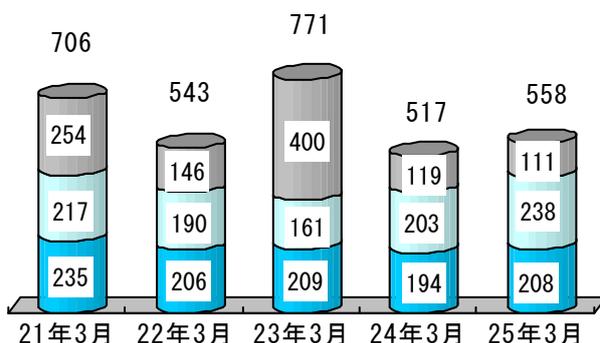
	破産更生債権等	危険債権	要管理債権	債権額合計	24年3月末比
金融再生法開示債権額 A	11,149	23,880	20,813	55,843	4,122
保全額合計(C+D) B	11,149	22,123	13,259	46,532	3,123
担保保証等による保全額 C	7,199	18,660	10,773	36,633	2,387
貸倒引当金による引当額 D	3,949	3,463	2,486	9,899	736
保全率 (B/A)	100.00	92.64	63.70	83.32	△0.60
担保保証等で保全されていない部分(A-C) E	3,949	5,220	10,040	19,210	1,735
上記に対する引当率(D/E)	100.00	66.34	24.76	51.53	△0.90

(参考) 24年3月末

担保保証等で保全されていない部分	4,204	3,926	9,343	17,475
上記に対する引当率	100.00	77.09	20.66	52.43

- (注)1. 破産更生債権等(自己査定上の破綻先・実質破綻先)の担保保証等により保全されていないIV分類債権は部分直接償却を実施しています。なお、今後再生が見込まれる等回収不能額の確定しない先に対しては個別貸倒引当金を計上しております。
2. 危険債権(自己査定上の破綻懸念先)については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、担保保証等により保全されていないIII分類債権に予想損失率を乗じて個別貸倒引当金に計上しております。
3. 要管理(先)債権については、過去3算定期間の貸倒実績率に基づき、今後3年間の予想損失率を算出し、対象全債権(I・II分類)に予想損失率を乗じて一般貸倒引当金に計上しております。
4. なお、破綻懸念先及び要管理先で与信額が一定額以上の大口債務者のうち、将来キャッシュフローを合理的に見積ることができる債権については、DCF法により引当金を算出しております。

□ 破産・更生債権及びこれらに準ずる債権  
(億円) □ 危険債権  
■ 要管理債権



## (2) リスク管理債権

(単位:百万円、%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
破綻先債権額	1,077	△636	1,713	1,582
延滞債権額	33,782	918	32,864	30,495
3カ月以上延滞債権額	274	△23	297	734
貸出条件緩和債権	20,539	417	20,122	18,719
合計	55,672	675	54,997	51,532
保全率	83.27	△0.94	84.21	83.87

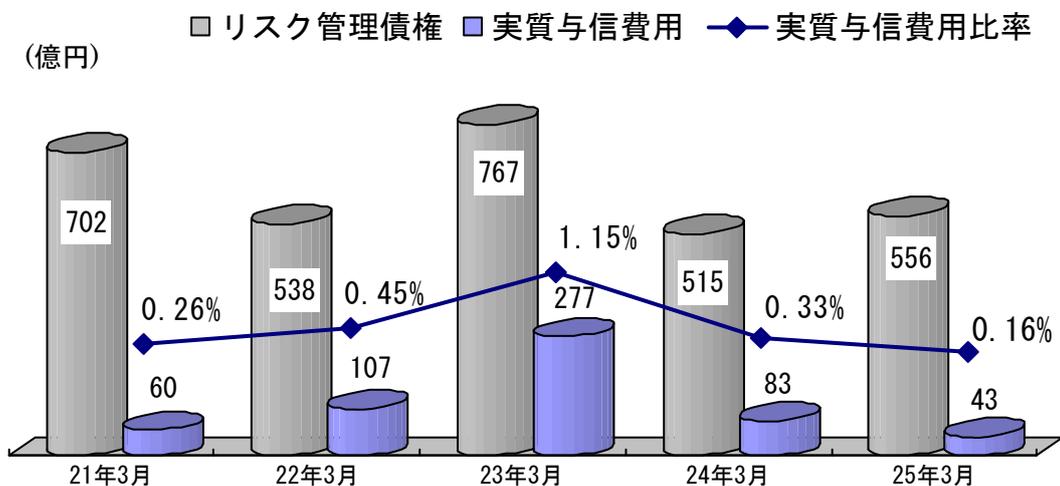
## 8. 与信費用の状況【単体】

(単位:百万円、%)

	25年3月末		24年3月末
		24年3月末比	
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	△2,254	2,254
不良債権処理額 ②	5,764	△2,653	8,417
貸出金償却	3,197	△1,428	4,625
個別貸倒引当金繰入額	—	△1,623	1,623
延滞債権等売却損	2,494	573	1,921
偶発損失引当金繰入額	72	△175	247
貸倒引当金戻入益 ③	410	410	—
償却債権取立益 A	1,025	△1,324	2,349
与信費用 ④(=①+②-③)	5,353	△5,319	10,672
実質与信費用 ④-A	4,328	△3,995	8,323
貸出金平残	2,618,008	111,752	2,506,256
与信費用比率	0.20	△0.22	0.42
実質与信費用比率	0.16	△0.17	0.33

※与信費用比率=与信費用÷貸出金平残

※実質与信費用比率=実質与信費用÷貸出金平残

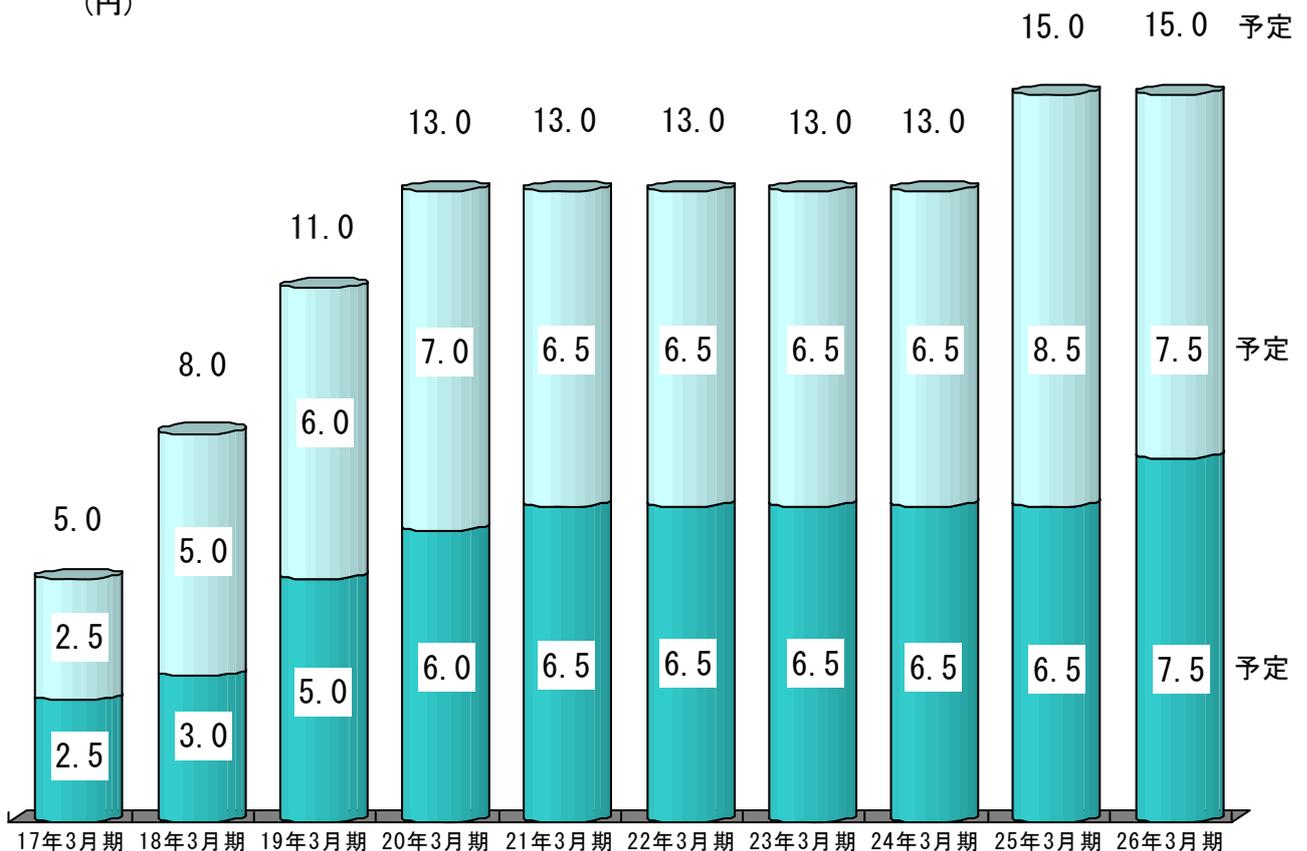


## 9. 配当の状況

- ・株主の皆様への利益還元を重視し、期末配当を1株当たり8.5円とし、年間配当を1株当たり15円とさせていただきます。
- 26年3月期につきましては、業績予想を勘案し、1株当たり15円の配当を予定しております。

	25年3月期		24年3月期 (実績)
		24年3月期比	
1株当たり年間配当金	15円00銭	2円00銭	13円00銭
期末配当金	8円50銭	2円00銭	6円50銭

□ 期末配当金

■ 中間配当金  
(円)

## Ⅱ. 平成25年3月期決算の状況

## 1. 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
業務粗利益	84,053	3,913	80,140
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(83,153)	4,137	79,016)
国内業務粗利益	83,088	4,365	78,723
(除く国債等債券損益)	(82,189)	4,591	77,598)
資金利益	84,269	5,640	78,629
役務取引等利益	△2,083	△1,077	△1,006
その他業務利益	902	△198	1,100
(うち国債等債券損益)	(899)	△225	1,124)
国際業務粗利益	964	△453	1,417
(除く国債等債券損益)	(964)	△453	1,417)
資金利益	851	△436	1,287
役務取引等利益	24	△2	26
その他業務利益	88	△16	104
(うち国債等債券損益)	(—)	—	—)
経費(除く臨時処理分)	41,553	71	41,482
人件費	15,342	137	15,205
物件費	23,784	△69	23,853
税金	2,426	3	2,423
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	42,499	3,841	38,658
(除く国債等債券損益)	41,600	4,067	37,533
一般貸倒引当金繰入額(注)	—	△2,254	2,254
業務純益	42,499	6,096	36,403
うち国債等債券損益	899	△225	1,124
臨時損益	△7,081	1,503	△8,584
うち貸倒引当金戻入益(注)	410	410	—
うち償却債権取立益	1,025	△1,324	2,349
うち株式等損益(3勘定戻)	△481	27	△508
経常利益	35,417	7,600	27,817
特別損益	△240	△135	△105
うち固定資産処分損益	△240	△135	△105
固定資産処分益	5	△101	106
固定資産処分損	245	34	211
税引前当期純利益	35,176	7,464	27,712
法人税、住民税及び事業税	10,376	8,491	1,885
法人税等調整額	3,730	△7,282	11,012
法人税等合計	14,106	1,208	12,898
当期純利益	21,069	6,255	14,814
①一般貸倒引当金繰入額(注)	—	△2,254	2,254
②不良債権処理額	5,764	△2,653	8,417
貸出金償却	3,197	△1,428	4,625
個別貸倒引当金繰入額(注)	—	△1,623	1,623
偶発損失引当金繰入額	72	△175	247
延滞債権等売却損	2,494	573	1,921
③貸倒引当金戻入益(注)	410	410	—
(与信費用①+②-③)	5,353	△5,319	10,672

(注) 25年3月期において、一般貸倒引当金の取崩額が個別貸倒引当金繰入額を上回り、貸倒引当金が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。

## 損益状況【連結】

(単位：百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
連結粗利益	88,983	4,233	84,750
資金利益	88,481	5,708	82,773
役務取引等利益	△1,095	△1,258	163
その他業務利益	1,597	△217	1,814
経費（除く臨時処理分）	44,414	1,788	42,626
貸倒償却引当費用	4,052	△4,614	8,666
株式等関係損益	△481	78	△559
持分法による投資損益	22	△7	29
その他	△3,810	△600	△3,210
経常利益	36,247	6,530	29,717
特別損益	△231	△122	△109
税金等調整前当期純利益	36,015	6,408	29,607
法人税、住民税及び事業税	10,770	8,266	2,504
法人税等調整額	3,767	△7,569	11,336
法人税等合計	14,538	697	13,841
少数株主利益	235	30	205
当期純利益	21,241	5,681	15,560

貸倒償却引当費用	4,052	△4,614	8,666
貸出金償却	4,580	△333	4,913
貸倒引当金繰入額（△は戻入益）	△528	△4,280	3,752
個別貸倒引当金繰入額	1,486	△81	1,567
一般貸倒引当金繰入額（△は戻入益）	△2,015	△4,199	2,184

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)  
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	44,569	4,630	39,939
--------	--------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 連結経費 - 連結一般貸倒引当金繰入額（平成25年3月期は「-」）

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	8	△1	9
持分法適用関連会社数	1	-	1

## 2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
(1) 業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	42,499	3,841	38,658
職員一人当たり(千円)	26,695	2,699	23,996
(2) 業務純益	42,499	6,096	36,403
職員一人当たり(千円)	26,695	4,098	22,597

## 3. 利ざや【単体】

(全店)

(単位：%)

		25年3月期		24年3月期
			24年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.59	0.03	2.56
(イ) 貸出金利回		3.29	0.07	3.22
(ロ) 有価証券利回		0.37	△0.06	0.43
(2) 資金調達原価	(B)	1.34	△0.07	1.41
(イ) 預金等利回		0.08	△0.01	0.09
(3) 預貸金利ざや		1.94	0.13	1.81
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.24	0.09	1.15

(国内)

(単位：%)

		25年3月期		24年3月期
			24年3月期比	
(1) 資金運用利回	(A)	2.62	0.02	2.60
(イ) 貸出金利回		3.33	0.05	3.28
(ロ) 有価証券利回		0.32	△0.06	0.38
(2) 資金調達原価	(B)	1.32	△0.08	1.40
(イ) 預金等利回		0.08	△0.01	0.09
(3) 預貸金利ざや		1.98	0.11	1.87
(4) 総資金利ざや	(A) - (B)	1.29	0.10	1.19

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	25年3月期		24年3月期
		24年3月期比	
国債等債券損益(5勘定戻)	899	△225	1,124
売却益	85	△406	491
償還益	1,019	229	790
売却損	0	△2	2
償還損	204	50	154
償却	—	—	—
株式等損益(3勘定戻)	△481	27	△508
売却益	98	△265	363
売却損	75	△294	369
償却	503	1	502

## 5. 自己資本比率（国内基準）

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
	%		%	%
(1) 自己資本比率	10.78	0.06	10.72	10.47
(2) Tier I	207,765	9,240	198,525	190,303
(3) Tier II	12,740	526	12,214	12,000
(4) 控除項目(△)	751	△332	1,083	1,172
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	219,754	10,098	209,656	201,132
(6) リスクアセット等	2,038,491	84,169	1,954,322	1,920,147

## 【連結】

(単位：百万円)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
	%		%	%
(1) 自己資本比率	10.74	0.05	10.69	10.42
(2) Tier I	209,762	9,324	200,438	191,727
(3) Tier II	12,906	535	12,371	12,158
(4) 控除項目(△)	751	△332	1,083	1,172
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	221,916	10,191	211,725	202,713
(6) リスクアセット等	2,065,008	85,622	1,979,386	1,945,297

## 6. ROE【単体】

(単位：%)

	25年3月末		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比		
業務純益ベース	22.40	1.01	21.39	20.27
当期(中間)純利益ベース	11.10	0.68	10.42	8.24

## Ⅲ. 貸出金等の状況

## 資産内容の開示における各種基準の比較

## 【単体】

(平成25年3月末)

(単位：百万円)

## 開示基準別の分類・保全状況

自己査定結果(債務者区分別) 対象:貸出金等と信関連債権					金融再生法の開示基準 対象:要管理債権は貸出金のみ、その他は貸出金等と信関連債権および当社保証付私募債				リスク管理債権 対象:貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証	引当額	保全率	区分	残高
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類						
破綻先 1,156 (384)	484	671	—	— (384)	破産更生債権およびこれらに準ずる債権 11,149	7,199	3,949	100%	破綻先債権	1,077
実質破綻先 9,993 (3,565)	4,665	5,327	—	— (3,565)	危険債権 23,880	18,660	3,463	92.64%	延滞債権	33,782
破綻懸念先 23,880 (3,463)	13,793	8,329	1,756 (3,463)	—	要管理債権 20,813	10,773	2,486	63.70%	3か月以上延滞債権	274
要注意先	要管理先 31,844	1,290	30,554	—	小計 55,843	36,633	9,899	83.32%	貸出条件緩和債権	20,539
	要管理先以外の要注意先 225,568	46,280	179,287	—	正常債権 2,718,058				合計	55,672
正常先 2,481,257	2,481,257	—	—	—	合計 2,773,901					
合計 2,773,700 (7,412)	2,547,772	224,170	1,756 (3,463)	— (3,949)						

(注1) 貸出金等と信関連債権：貸出金・支払承諾見返・外国為替・貸付有価証券・貸出金に準ずる仮払金・貸出金未収利息

(注2) 自己査定結果(債務者区分別)における( )内は分類額に対する引当額であります。

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却 (25年3月期 単体:3,727百万円 連結:5,008百万円)実施後

未収利息不計上基準(自己査定の破綻懸念先、実質破綻先、破綻先に対する未収利息は全額不計上)

## 【単体】

(単位:百万円、%)

		25年3月末	24年9月末比	24年3月末比	24年9月末	24年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,077	△636	△505	1,713	1,582
	延滞債権額	33,782	918	3,287	32,864	30,495
	3カ月以上延滞債権額	274	△23	△460	297	734
	貸出条件緩和債権額	20,539	417	1,820	20,122	18,719
	合計	55,672	675	4,140	54,997	51,532
貸出金残高(末残)		2,755,395	88,380	143,101	2,667,015	2,612,294
貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△0.03	△0.03	0.06	0.06
	延滞債権額	1.22	△0.01	0.06	1.23	1.16
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.01	△0.02	0.01	0.02
	貸出条件緩和債権額	0.74	△0.01	0.03	0.75	0.71
	合計	2.02	△0.04	0.05	2.06	1.97

## 【連結】

(単位:百万円、%)

		25年3月末	24年9月末比	24年3月末比	24年9月末	24年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,320	△559	△729	1,879	2,049
	延滞債権額	37,763	90	2,629	37,673	35,134
	3カ月以上延滞債権額	274	△23	△460	297	734
	貸出条件緩和債権額	20,539	417	1,820	20,122	18,719
	合計	59,897	△75	3,260	59,972	56,637
貸出金残高(末残)		2,754,901	87,768	142,571	2,667,133	2,612,330
貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.03	△0.03	0.07	0.07
	延滞債権額	1.37	△0.04	0.03	1.41	1.34
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.01	△0.02	0.01	0.02
	貸出条件緩和債権額	0.74	△0.01	0.03	0.75	0.71
	合計	2.17	△0.07	0.01	2.24	2.16

## 2. リスク管理債権に対する引当率

【単体】

(単位：百万円、%)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	55,672	675	4,140	54,997	51,532
担保・保証等 (B)	36,604	693	2,397	35,911	34,207
貸倒引当金 (C)	9,757	△646	745	10,403	9,012
引当率 (C/A)	17.52	△1.39	0.04	18.91	17.48
保全率 (B+C)/(A)	83.27	△0.94	△0.60	84.21	83.87

【連結】

(単位：百万円、%)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
リスク管理債権額 (A)	59,897	△75	3,260	59,972	56,637
担保・保証等 (B)	37,491	1,064	2,962	36,427	34,529
貸倒引当金 (C)	11,767	△1,740	△630	13,507	12,397
引当率 (C/A)	19.64	△2.88	△2.24	22.52	21.88
保全率 (B+C)/(A)	82.23	△1.03	△0.62	83.26	82.85

## 3. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
貸倒引当金	25,906	△1,606	△1,685	27,512	27,591
一般貸倒引当金	18,415	△1,205	△1,743	19,620	20,158
個別貸倒引当金	7,490	△401	58	7,891	7,432
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

【連結】

(単位：百万円)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
貸倒引当金	30,282	△2,571	△3,266	32,853	33,548
一般貸倒引当金	20,236	△1,118	△2,109	21,354	22,345
個別貸倒引当金	10,045	△1,454	△1,158	11,499	11,203
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—

## 4. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位：百万円)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,149	△1,588	△781	12,737	11,930
危険債権	23,880	1,875	3,544	22,005	20,336
要管理債権	20,813	394	1,359	20,419	19,454
合計 (A)	55,843	680	4,122	55,163	51,721

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(単位：百万円、%)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
保全額 (B)	46,532	52	3,123	46,480	43,409
貸倒引当金	9,899	△633	736	10,532	9,163
特定債務者引当金	—	—	—	—	—
担保保証等	36,633	685	2,387	35,948	34,246
保全率 (B)/(A)	83.32	△0.94	△0.60	84.26	83.92

## 6. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	2,755,395	88,380	143,101	2,667,015	2,612,294
製造業	62,298	840	△2,860	61,458	65,158
農業、林業	6,441	△350	△527	6,791	6,968
漁業	796	△7	△11	803	807
鉱業、採石業、砂利採取業	10	△10	△10	20	20
建設業	29,676	△1,095	△3,826	30,771	33,502
電気・ガス・熱供給・水道業	7,152	△997	△2,064	8,149	9,216
情報通信業	1,501	37	△76	1,464	1,577
運輸業、郵便業	14,294	△626	△1,440	14,920	15,734
卸売業、小売業	54,602	△2,365	△6,354	56,967	60,956
金融業、保険業	71,349	4,645	10,173	66,704	61,176
不動産業、物品賃貸業	93,113	△6,054	△8,871	99,167	101,984
各種サービス業	53,693	△831	△5,713	54,524	59,406
国・地方公共団体	31,398	7,549	5,463	23,849	25,935
その他	2,329,072	87,644	159,217	2,241,428	2,169,855

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	55,672	675	4,140	54,997	51,532
製造業	8,667	82	1,215	8,585	7,452
農業、林業	—	△10	△15	10	15
漁業	70	—	—	70	70
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—	—
建設業	2,703	116	114	2,587	2,589
電気・ガス・熱供給・水道業	—	△7	△29	7	29
情報通信業	221	—	24	221	197
運輸業、郵便業	428	△79	△14	507	442
卸売業、小売業	6,831	△95	△80	6,926	6,911
金融業、保険業	—	—	—	—	—
不動産業、物品賃貸業	7,662	△65	△183	7,727	7,845
各種サービス業	5,449	614	1,498	4,835	3,951
国・地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	23,638	122	1,612	23,516	22,026

## ③個人ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
個人ローン残高	2,327,329	85,333	156,744	2,241,996	2,170,585
うち住宅ローン残高	1,923,670	37,249	68,575	1,886,421	1,855,095
うちその他ローン残高	403,659	48,085	88,170	355,574	315,489

## ④中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
中小企業等貸出比率	95.30	△0.08	0.09	95.38	95.21

## 7. 国別貸出状況等

## ①特定海外債権残高【単体】

該当ございません。

## ②アジア向け貸出金【単体】

該当ございません。

## 8. 預金、貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	25年3月	24年9月末比		24年9月	24年3月
		24年9月比	24年3月比		
預金 (期末残高)	3,514,877	187,702	249,912	3,327,175	3,264,965
(平均残高)	3,309,004	56,164	154,841	3,252,840	3,154,163
貸出金 (期末残高)	2,755,395	88,380	143,101	2,667,015	2,612,294
(平均残高)	2,618,008	31,192	111,752	2,586,816	2,506,256

## 9. 店舗数【単体】

(単位：店)

	25年3月末	24年9月末比		24年9月末	24年3月末
		24年9月末比	24年3月末比		
店舗数	128	—	1	128	127

## IV. 時価のある有価証券の評価差額

## 1. 評価差額

## 【単体】

(単位：百万円)

	25年3月末				24年9月末				24年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	77,761	11,816	13,205	1,389	134,946	△1,011	4,841	5,853	176,440	1,346	5,662	4,315
株式	37,010	10,591	11,490	899	26,448	19	4,515	4,495	28,409	1,397	5,016	3,618
債券	21,202	77	79	1	91,076	79	92	13	128,512	107	112	4
その他	19,549	1,146	1,635	488	17,421	△1,109	234	1,344	19,519	△158	533	691

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
 3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。  
 4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	25年3月末				24年9月末				24年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,306	215	239	24	145,347	963	963	—	145,388	1,597	1,597	—

## 【連結】

(単位：百万円)

	25年3月末				24年9月末				24年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	78,470	12,303	13,692	1,389	135,420	△759	5,095	5,854	176,938	1,623	5,938	4,315
株式	37,289	10,772	11,672	899	26,642	115	4,612	4,497	28,646	1,536	5,155	3,618
債券	21,202	77	79	1	91,076	79	92	13	128,512	107	112	4
その他	19,978	1,452	1,941	488	17,701	△953	390	1,344	19,780	△21	670	691

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 時価のある子会社・関連会社株式は該当がないため記載しておりません。  
 3. 「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の時価と取得原価との差額を計上しております。  
 4. 満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	25年3月末				24年9月末				24年3月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	145,306	215	239	24	145,347	963	963	—	145,388	1,597	1,597	—

## V. 退職給付関連

### 1. 退職給付債務に関する事項

#### 【単体】

(単位：百万円)

区 分	25年3月31日現在	24年3月31日現在
退職給付債務 (A)	△19,685	△18,944
年金資産 (B)	21,466	16,672
未積立退職給付債務 (C) = (A) + (B)	1,780	△2,271
未認識数理計算上の差異 (D)	158	4,104
未認識過去勤務債務 (E)	56	72
貸借対照表計上額純額 (F) = (C) + (D) + (E)	1,996	1,905
前払年金費用 (G)	1,996	1,905
退職給付引当金 (F) - (G)	—	—

#### 【連結】

(単位：百万円)

区 分	25年3月31日現在	24年3月31日現在
退職給付債務 (A)	△19,985	△19,209
年金資産 (B)	21,504	16,707
未積立退職給付債務 (C) = (A) + (B)	1,519	△2,502
未認識数理計算上の差異 (D)	158	4,104
未認識過去勤務債務 (E)	56	72
貸借対照表計上額純額 (F) = (C) + (D) + (E)	1,734	1,674
前払年金費用 (G)	1,996	1,905
退職給付引当金 (F) - (G)	△261	△230

(注) 連結子会社は、退職給付債務の算定に当たり簡便法を採用しております。

### 2. 退職給付費用に関する事項

#### 【単体】

(単位：百万円)

区 分	25年3月期	24年3月期
勤務費用	567	564
利息費用	378	375
期待運用収益	△416	△369
数理計算上の差異の費用処理額	668	999
過去勤務債務の費用処理額	16	8
その他(臨時に支払った割増退職金等)	—	15
退職給付費用	1,215	1,593

#### 【連結】

(単位：百万円)

区 分	25年3月期	24年3月期
勤務費用	614	590
利息費用	378	375
期待運用収益	△416	△369
数理計算上の差異の費用処理額	668	999
過去勤務債務の費用処理額	16	8
その他(臨時に支払った割増退職金等)	—	15
退職給付費用	1,261	1,618

(注) 簡便法を採用している連結子会社の退職給付費用は、一括して「勤務費用」に含めて計上しております。